

未来を考える

2004 環境報告書

地球への思いやり

琵琶湖を愛する



日本精工株式会社

大津工場 滋賀県大津市晴嵐一丁目16番1号
石部工場 滋賀県甲賀郡石部町石部が丘一丁目1番1号

日本精工の理念

NSKは、MOTION&CONTROLを通じ、円滑で安全な社会に貢献し、**地球環境の保全をめざす**とともに、グローバルな活動によって、**国を越えた人と人の結びつきを強めます。**

環境自主行動項目

- 地球温暖化防止** ●省エネルギー活動
- 廃棄物対策** ●減量化 ●再資源化
- 省資源** ●資材及び消耗品の削減 ●用水使用量の削減
- グリーン調達** ●環境負荷の小さい製品、部品、材料等の調達
- 法・条例等遵守** ●大気・水質・騒音・振動・悪臭・土壌汚染等
- 景観向上** ●工場周辺の清掃 ●緑化

日本精工(株) 環境方針

1. 環境汚染の防止 環境関連の法規制及び条例等を遵守すると共に、技術的かつ経済的に可能な範囲で自主基準を設け、環境汚染の防止に努める。
2. 環境負荷の低減 省資源、省エネルギー及び廃棄物の減量化・再資源化を推進し、環境負荷の低減をはかる。
3. 自然環境の保護 生態系の大切さを認識し、自然環境の向上に努め、地域社会との調和をはかる。
4. 継続的改善 環境目的及び目標を定め、又見直しし、環境マネジメントシステムと環境パフォーマンスの継続的改善をはかる。
5. 環境啓発活動の推進 環境教育、広報活動を通じて全従業員及び関係委託業者に環境方針を周知させるとともに地球環境の大切さを認識し、意識の向上をはかる。

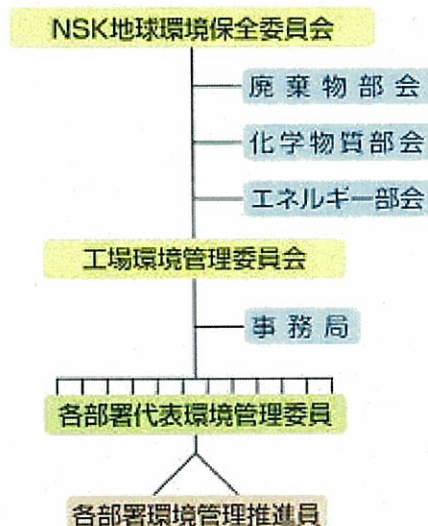
この環境方針は、要求に応じて、社内外に公表する。

制定 2004年4月1日
工場長

環境保全のあゆみ

1974	公害防止協定締結(石部工場)
1975	環境管理部設置(本社)
1976	公害防止協定締結(大津工場)
1982	環境関連工場規定制定
1991	滋賀県環境保全協会環境保全優良事業所受賞
1992	滋賀県工場緑化コンクール受賞(大津工場)
1993	NSK地球環境保全委員会発足
1994	滋賀県環境保全協会地域環境保全功労者受賞(大津工場)
1994	環境管理内部監査
1995	廃棄物管理内部監査
1997	化学物質管理内部監査
1997	NSK環境方針制定
1997	快速搬送推進事業所認定(大津工場)
1998	快速搬送推進事業所認定(石部工場)
1998	ISO14001取得(石部工場)
1999	ISO14001取得(大津工場)
2000	大津市環境管理実施事業所認定(大津工場)
2000	ISO14001滋賀工場統合取得
2000	環境保全協定締結(大津工場)
2001	滋賀工場環境報告書第1号発行
2002	滋賀工場ゼロエミッション達成
2003	滋賀工場研削くす面形機全量設置完了

環境管理推進組織



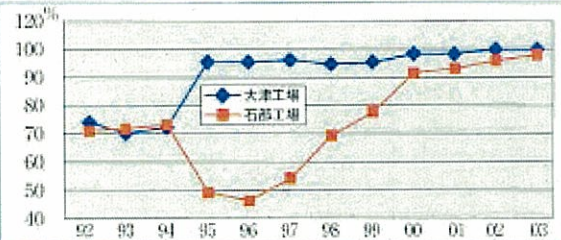
環境中期計画

	2004年	2005年	2006年
省エネ	原単位 前年度の1%減 省エネ機器高効率機器の採用	原単位 前年度の1%減 照明器具のインバーター化	原単位 前年度の1%減 冷温水ポンプのインバーター化
廃棄物	リサイクル率(E:97%・U:99.8%) 頑削くすの安定的リサイクル	リサイクル率(E:97.5%・U:99.9%) 固形物の安定的移動	リサイクル率(E:98%・U:100%) 故障時期削減、治工具長寿命化
汚染防止	汚染事故「0」件 危険個所の抽出と対策	汚染事故「0」件 危険個所の抽出と対策	汚染事故「0」件 危険個所の抽出と対策
化学物質	PRTR物質、オゾン層破壊物質の代替化 対象物質削減、代替化	PRTR・オゾン層破壊物質削減 対象物質削減、代替化	PRTR・オゾン層破壊物質削減 オゾン層物質全廃、フロン削減
グリーン調達	梱包・包装材の半減 梱包・包装材の少ない納入品	梱包・包装材の半減 環境配慮型製品の購入	全調達品のグリーン購入 環境配慮型製品の購入

この1年間の主なリサイクルの取組み



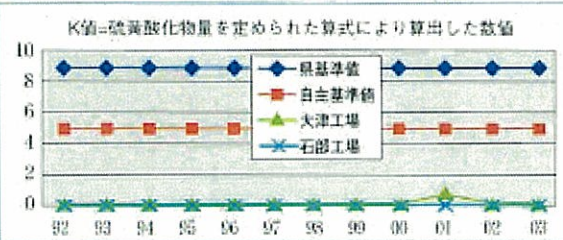
廃棄物のリサイクル率推移



一廃棄物管理一

廃棄物の発生量削減を最優先に、リサイクル品への転換、質劣化、ごみの持ち帰り等で削減を図ってきました。(事務所から発生する紙類を部室別紙の古紙への再資源化、廃プラスチック類の原料への再資源化、もう一度使えるものを持ち帰り等)

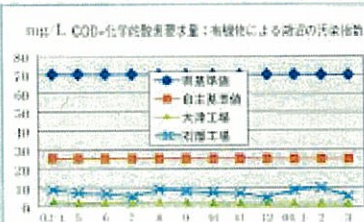
排出ガスの硫黄酸化物量(K値)



一大気汚染防止管理一

冷房用市の固定式冷暖水機(ボイラー類)からの排出ガスは、硫黄酸化物、窒素酸化物、ばいじん等条の基準値より更に厳しい自主基準値で管理し、定期的に監視測定を実施しています。これらの燃料は環境負荷の少ないガスと灯油を使用しています。

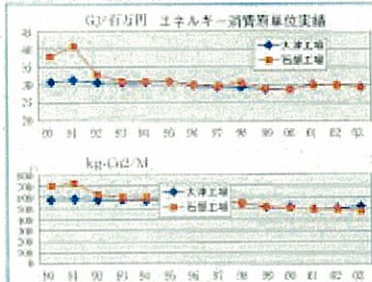
排水(河川)のCOD



一水質汚染防止管理一

工場からの排水は、条の基準値より、更に厳しい自主基準値で管理し、その状況を定期的に監視測定をしています。工場からの排水は大津は扇川、石部は美濃川から野洲川に入り、最後は琵琶湖までつながっているため、日ごとの管理、監視が大切です。

エネルギー消費原単位とCO2ガスの排出



一地球温暖化防止一

空調、照明等で多大にエネルギーを消費しますが、台数既製の最適化による効率的な運転、エアークレージ削減、電力エネルギーの効率的な使用、使用機器のインバーター化等で、CO2の削減を図っています。

騒音・振動(2003年度測定結果)

項目	時間帯	国基準値	自主基準値	大津工場	石部工場
騒音	6:00~6:30	65	60	51~56	43~55
	8:00~18:00	70	65	52~66	42~54
	18:00~22:00	70	65	50~59	42~55
振動	6:00~20:00	65	60	30~40	20~40
	20:00~22:00	60	55	30~40	20~40

一騒音・振動防止管理一

騒音・振動防止管理規定により、条の基準値よりも1ランク厳しい自主管理基準値を設定し、導入設備の事故原因による近隣への環境影響評価を行い、定期的に監視測定を実施しています。敷地境界線での自主基準値はクリアしているが、内工場でも多くの設備が稼働する機械工場であるため、近隣への騒音・振動については特に配慮しています。

環境緊急総合訓練



屋外作業場での訓練

深夜時間帯での訓練



花いっぱい活動



緑化運動の推進

環境ISOの推進



内部監査

環境監査の実態



外部監査

廃棄物処理委託先監査



外部審査機関の指摘事項

【カテゴリーB】

…軽微な不適合…指摘

規定では目的・目標に対して2ヶ月以上の遅れ及び突発的に2倍以上の結果がでた時は是正計画書を発行し是正処置を行なうとあるが計画書が発行されていない

【ストロングポイント】

…活動の中で見られた特筆すべき点
研削くず圧形機を実用化し設備メーカーと共同で開発した1号機の実績を基に大津・石部に次々に展開しゼロエミッションの達成に効果があった。

工場周辺クリーン活動

工場周辺の清掃活動による地域社会との調和



地域との共生



オープンハウス

地域自治会との懇談



中学生体験学習



問い合わせ先

日本精工株式会社 総務労働課

大津工場：077-537-1600

石部工場：0748-77-3161

このパンフレットは再生紙を使用しています。

